

セコム安否確認サービス スマート

事業継続計画（BCP）策定のポイント

セコムトラストシステムズ株式会社

事業継続計画（以下「BCP」）の基礎を知る

このような方におすすめ

- ・ BCPを基礎から教えてほしい
- ・ BCP策定のポイントを知りたい
- ・ 企業の防災担当としてやるべきことを知りたい



その課題を解決します

- ・ BCP策定の意義・目的がわかる
- ・ 実行性のあるBCP策定のポイントがわかる

※当資料は防災士が監修。防災士とは、日本防災士機構が認証する民間資格で、社会の防災力向上のための十分な意識と一定の知識・技能を有すると認められた者のこと。

事業継続性が失われないための備えについて。

事業継続計画（BCP : Business Continuity Plan）

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画。

引用元：中小企業庁「1.1 BCP（事業継続計画）とは」https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/contents/level_c/bcpgl_01_1.html

災害の影響から見るBCPの必要性

日本では例年多くの自然災害が発生し、企業や組織に影響を与えている。



ヒト

- ・迅速な安否確認ができなかった
- ・備蓄品の整備・管理が不十分だった
- ・水道機能が停止しトイレが使えなくなった
- ・社員・職員が出勤できなくなった
- ・帰宅困難者による混乱が生じた



モノ

- ・生産設備が被害を受け、復旧の見通しが立たなくなった
- ・燃料不足でトラックが走れず物流が滞った
- ・ポータブル発電機が未点検のため使えなかった



カネ

- ・再建のための資金が欠乏した
- ・復旧のため二重ローンに陥った
- ・銀行の融資基準を満たせず調達困難になった



情報

- ・固定電話、携帯電話が使えず、MCA無線、衛星電話を利用した
- ・停電で情報システムが使えなくなった
- ・被災現場社員や、避難者、主要取引先との情報共有ができなかった

大雨、暴風、高潮、高波、大雪は、気象観測による予測が可能です。

地震は予測ができない災害です。いずれにせよ、

事業継続の阻害要因から、経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を守るための「備え」が重要です。

4つの重要ポイント

point 01

予 防

ビジネスインパクト分析（BIA）の結果（予見できるリスク）を把握し、優先度の高い事業の把握、その復旧計画（目標時間や対策など）を作成。それに沿った具体的事前対策を行う。

point 02

不測事態の察知

24時間365日、不測の事態を察知する監視・運用を行い、いち早く「異常」を把握する。

point 03

初 動

「異常」発生後、初動対応マニュアルに沿った迅速な対応を行う。この初動対応が事業復旧・継続のもっとも重要なポイント。

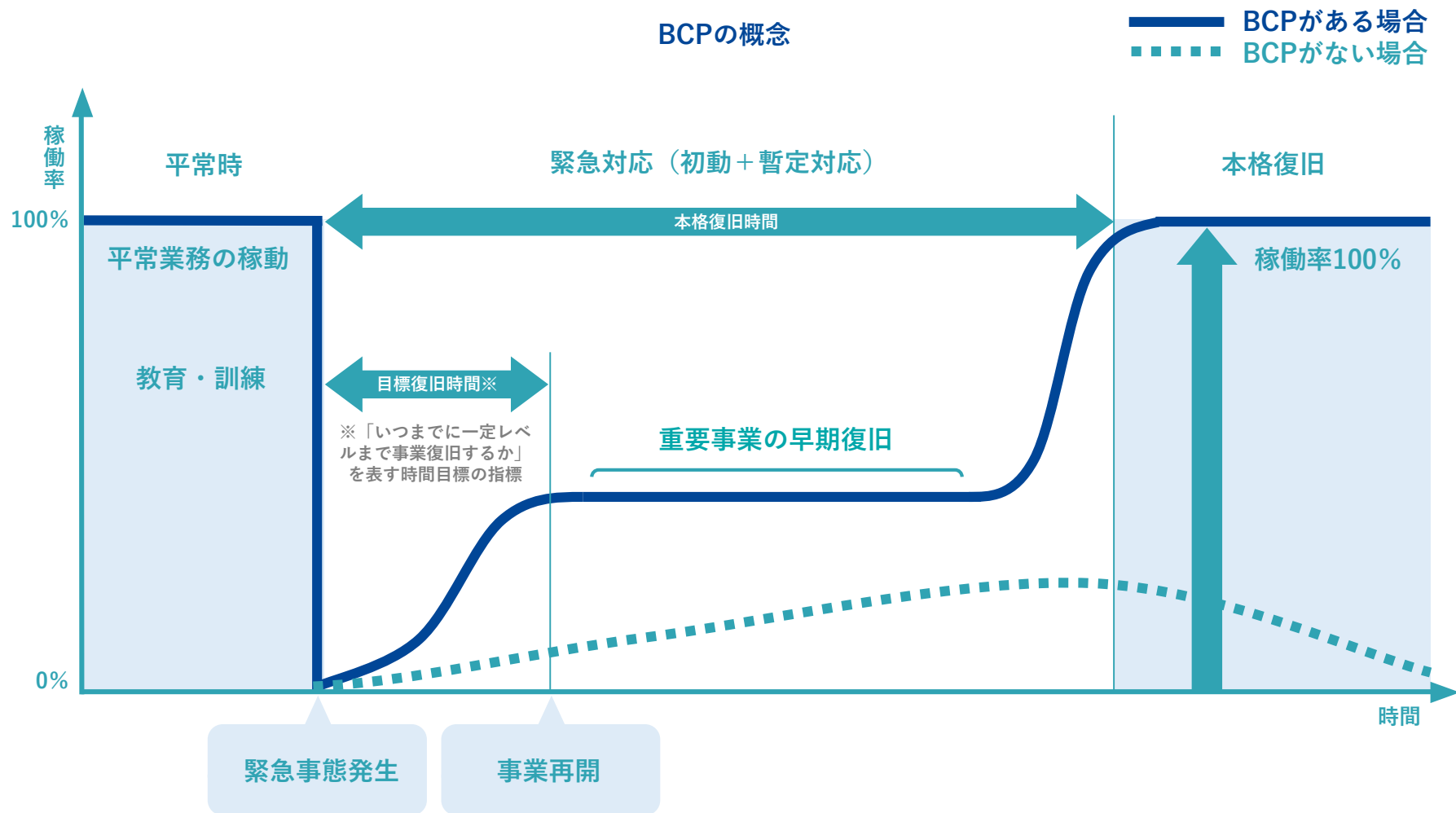
point 04

正常化へ

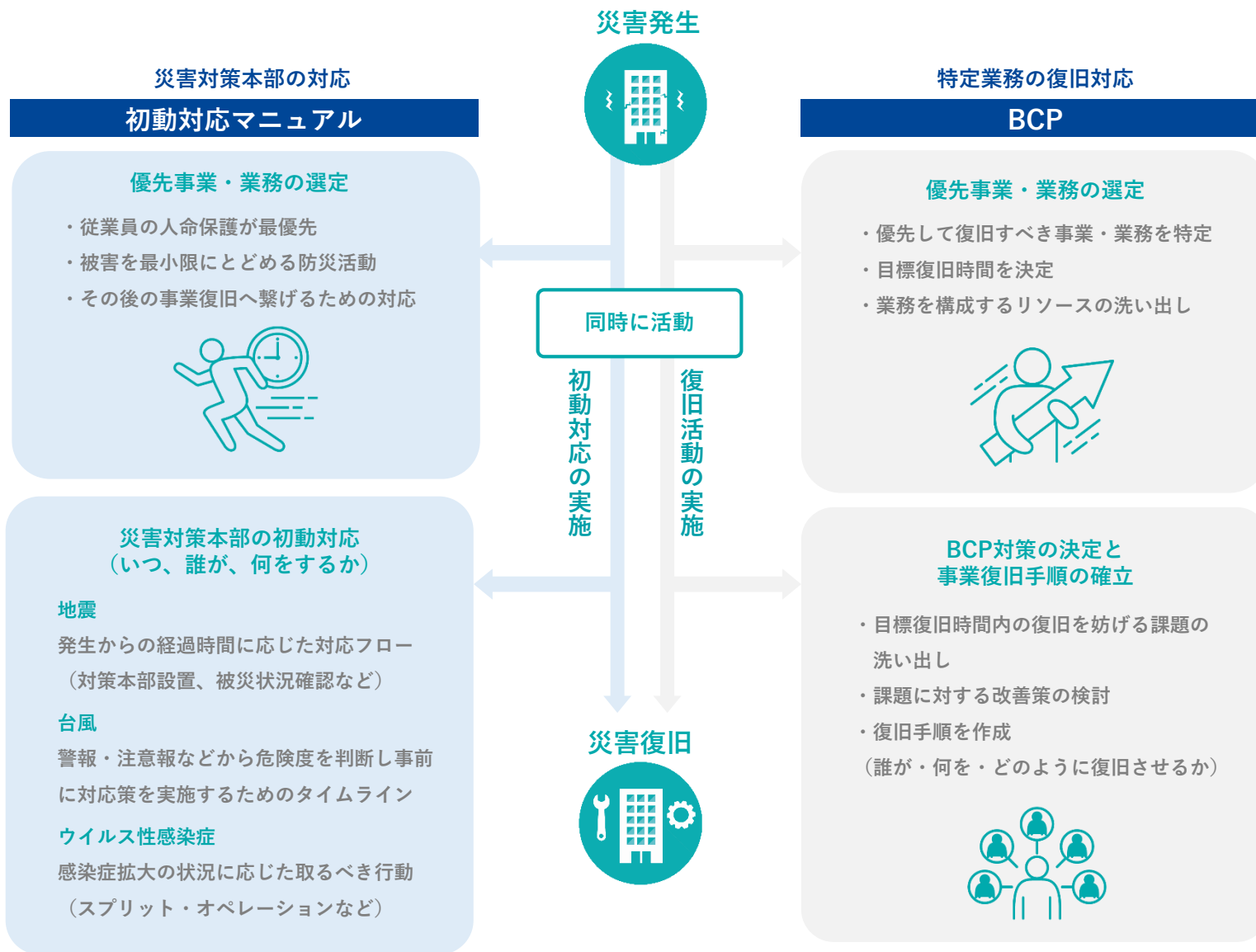
初動対応と同時並行的に、復旧・事業継続に向けた活動を実施する。

実行性のあるBCPの実現

BCPの実行には、時間目標の設定が必要。
目標復旧時間※を定めること。



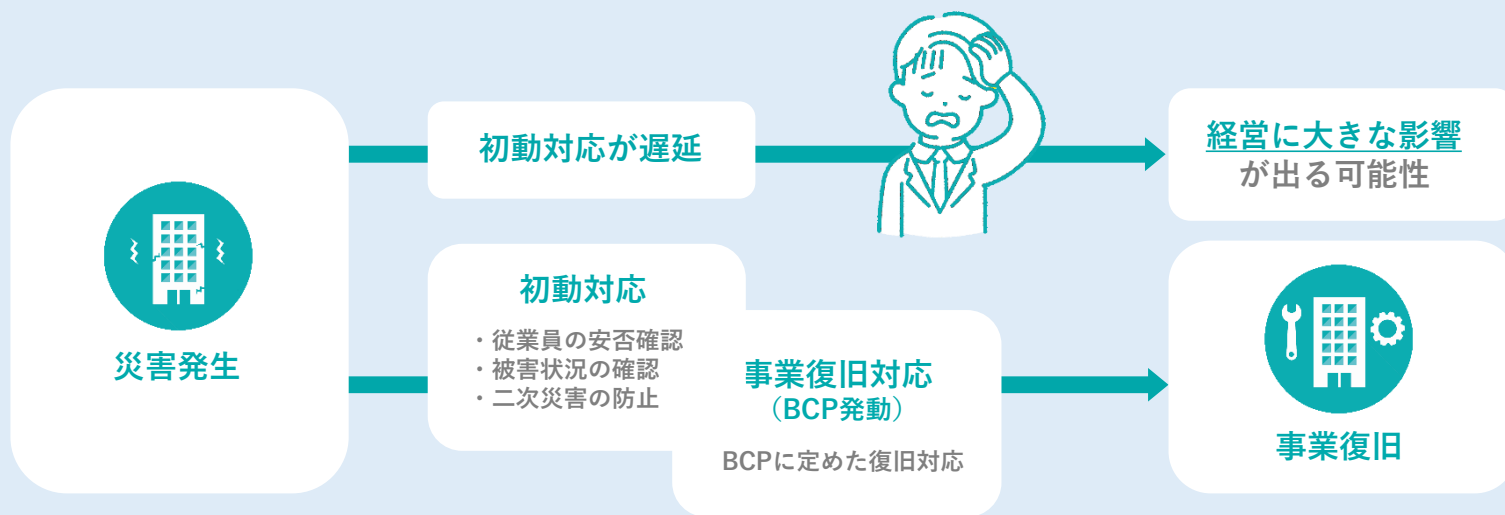
BCPと初動対応の関係



初動対応マニュアルを作成する意義

迅速な初動対応のために「いつ、誰が、何をするか」
災害対策本部の組織、役割を明確にすることが必要。

初動対応が遅れると、事業復旧に時間がかかる…



初動の事前に備えておくべきこと

機会損失を減らすために、初動対応マニュアルを整備し、年に1回は訓練を実施する。初動対応マニュアルの作り方は以下資料に記載。

初動対応マニュアル作成の指針



資料請求はこちらから

<https://go.secomtrust.net/i2-anpi-s>

災害発生

初動対応

安否確認

現地・委託先の状況確認

復旧活動へ

社員、家族、取引先の安否確認と復旧要員の確保を行う。事業継続に従業員は不可欠。

セコム安否確認サービスについて

2004年のサービス開始以来、大規模災害での対応実績が認められ、多くのお客さまにご利用いただいています。



point
01

24時間365日有人監視体制

専門スタッフによる24時間365日の有人監視体制で、国内の災害情報を監視。誤報、余震の判断を行っている。



point
02

安否確認通知の代行送信

従業員への安否確認通知をセコムが代行送信。メールや専用アプリ、LINEなどの複数の手段に対応。



point
03

回答結果の自動集計

従業員の回答結果を、システムが自動集計。管理者は、リアルタイムの回答結果を一目で確認できる。

従業員の家族やグループ各社の安否確認をしたい方には「[セコム安否確認サービス](#)」、従業員数300名以下、価格を抑えて必要な機能をコンパクトにまとめたい方には「[セコム安否確認サービス スマート](#)」をご用意しています。まずはセコムへご相談ください。

サービス利用料金※1

料金プラン※2	初期費用※3	1IDあたり	月額従量料金 ※4
～50人まで	0円	200円（税込220円）	～10,000円 （税込～11,000円）
51～100人まで		50円（税込55円）	10,050～12,500円 （税込11,055～13,750円）
101～200人まで		30円（税込33円）	12,530～15,500円 （税込13,783～17,050円）
201～300人まで		25円（税込27.5円）	15,525～18,000円 （税込17,077～19,800円）

本体価格の合計額に対し消費税を計算し、1円未満は切り捨てとなります。

※1 その他有料オプションをご用意しております。詳細はお問い合わせください。

※2 本サービスのご利用可能人数は300人までとです。301人以上でご利用を検討のお客様は、「セコム安否確認サービス」をご利用ください。

※3 導入支援が必要な場合、導入支援オプションとして別途110,000円（税込）が発生いたします。

※4 従量料金の起算日は毎月1日です。サービスの開始が月の途中となる場合、当該月の利用料金をご請求いたしません。

サービス終了月の月額料金は、1か月分全額お支払いいただきます。

※5 月額従量料金例：151人の場合 $50(人) \times 220円 + 50(人) \times 55円 + 51(人) \times 33円 = 15,433円$ （税込）

連絡先

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ窓口	
電話番号	03-6678-0198（平日9時～18時、年末年始を除く）
お問い合わせ・資料請求	リンクは こちら https://go.secomtrust.net/i1-anpi-s
	
30日無料体験	リンクは こちら https://go.secomtrust.net/t1-anpi-s
	

Webセミナー「[初動対応マニュアルの作り方 ポイント解説](#)」開催日程 ➡

リンクは[こちら](https://go.secomtrust.net/seminar1-bcp)
<https://go.secomtrust.net/seminar1-bcp>

セコムトラストシステムズ株式会社 については弊社Webサイトの[会社情報](#)をご覧ください